



学校だより「時習館」
令和4年10月7日(金)
笠間市立笠間小学校
第52号

前期終業式 児童代表作文発表

10月7日(金)に前期の終業式が行われました。2人の児童から「前きにがんばったこと」「前期のふりかえり」について作文発表がありました。2人とも立派に発表することができました。

3年 鈴木さん

【題名】「前きにがんばったこと」



ぼくは、前きにがんばったことが2つあります。1つめは、あいさつです。ぼくは、4月のころは、友だちにあいさつをされても言いかえすことがはずかしくてできませんでした。家でお母さんに相談したら「言わないほうがはずかしいよ」と言われました。だから、次の日からがんばろうと思いました。やってみたら、いがいとできるようになってきました。今では、自分から言えるようになりました。あいさつをすると心がさわやかになって、言ったほうも言われたほうもうれしくなります。今では、朝先生とどっちが早くいえるか勝負をしています。ほとんどぼくが勝ちます。これからも自分から言えるようになりたいです。

2つめは友だちです。前きは、すこし友だちとけんかをするときがありました。そのときは、すこしかなしくなりました。そのままでは、いやだと思ってなかなかおりました。けんかをしたげんいんは、つよく言いすぎてしまったことが多かったです。だから、友だちにやさしく話すようにしたら、なかよくなれました。うれしかったです。

ぼくは、この2つをこうきもがんばって、きもちよくたのしくすごしたいです。

5年 塩畑さん

【題名】「前期のふりかえり」



ぼくは、前期の6か月でなりたい自分に少し近づけた気がします。特に学習面です。去年はテストで80点くらいしかとれませんでした。けれど、5年生になってからは、前日にテスト勉強をして、忘れていたことを思い出せるようにしました。また、テストの時は見直しをして、まちがえている所を直せるようにしました。すると、ほとんど90点以上とることができました。とってもうれしかったです。

他にも生活面では洗たくやふとんをこむなどの手伝い、地いきの人や先生にあいさつができるようになりました。あいさつをすることできんちょうがほぐれ、今までできなかったことをする勇気もてるようになったと思います。

今年の目標は、明るい5年生になって友だちをいっぱい作るというものでしたがどんどんできてきました。

まもなく後期になり、6年生のじゅんぴが始まります。ここからはもっと勉強がむずかしくなっていくと思います。不安もあるけど前期で身に付けたことをいかし、5年生の生活をどんどんよい日々にしてすごしていきたいです。

後期もあきらめずに何事も最後までやりとげたいと思います。